

LESSON 1 お品物の入れ方・詰め物

LESSON 2 お品物別梱包方法

LESSON 3 PC、電化製品、電子機器

LESSON 4 梱包資材について

国際宅急便の輸送には、トラック、航空機を利用します。
お客様のご大切なお荷物を大事に運ぶことを心がけておりますが、
事前梱包は、万が一の破損を防ぐためにも大変重要です。
是非、本ページをお読み頂き、事前の梱包をお願い致します。



お品物の入れ方・詰め物



お品物が箱の中で動いてしまうと、破損する可能性が高くなります。

新聞紙などを丸めて、詰めることでお品物を固定して下さい。



複数のお品物を1つの箱に入れる際は、まず重いものを下に入れ、軽いものを上に乗せてください。

箱の底は必ずガムテープを十字に貼ってください。底抜けの防止になります。



箱をさかさまにして底のダンボールを合わせ、縦にテープを貼ります。補強のため、横向きにも図のようにテープを貼りましょう。

お品物別梱包方法



コップ、皿

1つずつエアキャップなどで巻きましょう。複数エアキャップで巻いてしまうと、皿同士、コップ同士がぶつかり、破損の原因となります。



オリーブオイル、メープルシロップ等

汁がこぼれると、他のお品物までぬれてしまうため、ビニールで2重に個別梱包することをお勧めします。



ビン類

購入時の箱には緩衝材が入っていないため、衝撃を吸収することは出来ません。緩衝材入りのビンを固定できる箱に入れてしっかり梱包しましょう。

衣類

シワにならないようにするには、1着ずつビニール袋に入れると効果的です。



PC、電化製品、電子機器

精密機器のため、嚴重に梱包、固定をすることが重要です。ビニールで2重、3重にパッキングし、箱の中で動かないようにしましょう。乾電池が入っている場合は、抜いてください。

内蔵電池が入っている場合、MSDS (Material Safety Data Sheet) が必要です。詳しくは商品のメーカーにお問合せ下さい。



電化製品、精密機器を輸送する際には、覚書に署名が必要です。



梱包資材について



お客様のご用途に合わせて、
様々な梱包資材をご用意しています。
支店毎に用意している資材が
異なりますので、お問合せ下さい。

お気軽にお問合わせください。

